

# 小豆島中央病院だより



## 新入職医師紹介



### 内科

しげのぶ ゆうき

重信 有希 先生



4月から小豆島に参りました。小豆島の医療に貢献できるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

### 整形外科

ふじむら りょう

藤村 亮 先生



整形外科医として、小豆島の地域医療に貢献できるよう頑張ります。

### 耳鼻咽喉科

とだ みつき

戸田 光紀 先生



微力ではありますが、地域の医療に貢献できればと思います。よろしくお願い致します。

- 新入職医師紹介
- 当院部署紹介
- コロナウイルス感染症についての講座
- ドクターヘリ運航訓練
- こんにちは健診室です



## 外科外来



外科の外来診療は週4日(月・火・木・金)の午前中です。島内で唯一の開胸開腹手術等を行う施設ですので午後は急ぎの手術や病棟処置の時間としていますが、外来での緊急外科処置にも可能な限り対応しております。手術日(水曜)は通常の外來診療は行っておらず、連日の処置が必要な方のみ手術開始までの短時間で診させていただきます。

診療内容は、外傷や化膿創に対する小外科的な処置から開胸・開腹手術などの術前診察、そして手術後の経過観察を目的とした診察や手術に関連した薬物療法などで、比較的幅広い内容と言えます。主な担当医は2人ですが、他施設からの応援もあり皆で協力して島内の外科医療を支えています。

担当看護師や医療クラーク、受付担当者は皆、全ての方への迅速で手際よい対応を心がけていますが、前述のような幅広い診療内容であることから、時にお一人の診療に時間がかかり、後の方をお待たせすることがあります。確実な治療のためとご理解いただき、ご許容願います。

なお、当院外科外来で診療を行う医師が所持している資格は以下のとおりで、それぞれが専門性を生かしつつ、同時に幅広い視野での診療を行っています。[外科専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医、呼吸器外科専門医・大腸肛門病専門医・指導医、胃腸科専門医、乳腺専門医・指導医、名誉専門医、内分泌外科専門医、がん治療認定医、食道認定医、ストーマ排泄リハビリテーション認定士]



## 整形外科外来

こんにちは。小豆島中央病院整形外科です。整形外科では骨・関節・筋肉・脊椎脊髄・神経などの運動器の外傷や疾患を診療しています。昨今急激に進む高齢化社会によって、整形外科を受診される患者さんの数は増加の一途をたどっています。

当院も同様で、加齢性変化の骨粗鬆症がベースにある骨脆弱性骨折や慢性的な腰痛・膝痛で受診される方も多数おられます。特に外来診療におきましては予約患者さんが多く、お待たせすることもございます。できるだけ早くお呼びできるよう努めておりますのでご容赦いただきたく思います。また仕事上の怪我や交通事故、スポーツ中の外傷など救急外来を受診される患者さんも少なくありません。時には緊急性の高い患者さんの対応や、処置を必要とする疾患の対応のため更にお時間をいただくこともありますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

外来診療の他に手術加療も多く行っており、早期社会復帰・元の生活環境に戻ることができるよう早期手術・早期リハビリテーションを行っております。中には、脊椎疾患や全身の多発外傷など当院での治療が適当ではないと判断し高次医療機関へのご紹介をさせていただくこともございます。ご不便をおかけしますが患者さんの安心、安全のため全力を尽くしておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。





# コロナウイルス感染症についての講座

令和4年5月16日・30日 小豆島中央高校

小豆島中央高校の先生方を対象とし、学校での新型コロナウイルス感染対策講座を行いました。参加した先生方からは、教室内で陽性者が発生した際の濃厚接触者への連絡方法や島外から通学している生徒への対応に関する質問が挙がりました。コロナ禍により、学校行事などに多大な影響が出ていますが、正しい感染症対策を徹底し、平穏な学校生活が戻ることを願います。



令和4年5月11日・25日 はまひるがおグループ感染症勉強会 (ハイブリッド開催)

はまひるがおグループにて新型コロナウイルス感染症の感染対策とガウンテクニック講座を行いました。高齢者施設での感染防止策や日常の注意点、ワクチン接種の重要性をお伝えしました。実際に防護服の着脱実習をし、グループごとに確認を行いました。実習では、陽性者の対応をした際の正しい脱ぎ方、アルコール消毒のタイミングを改めて確認していただきました。職員の方々から、陽性者発症時の対応についての質問があり、現状での対応方法をお伝えしました。



令和4年5月12日 あずきっこ



院内保育所「あずきっこ」の先生方を対象とし、保育園での新型コロナウイルス感染症対策講座を行いました。当院の感染症対策室長 唐橋看護師は「感染症予防は大切ですが、子どもたちの笑顔や楽しい時間を壊してはいけません。リスクに応じてメリハリをつけましょう。」と先生方にお願ひしました。



『保育園などでは体調の確認のため、身体的距離が保たれていない場合においても、マスク着用を求めています。感染者が発生した場合には、先生方の判断でマスク着用をお願いします。』(厚生労働省参照)



# 令和4年4月6日 ドクターヘリ運航訓練

緊急の処置が必要な新生児への対応として、ドクターヘリによる搬送訓練を行いました。訓練に参加した小児科医の新居医長は、「新生児の搬送は成人の搬送と異なって保育器であったり、特殊な人工呼吸器やモニタリングシステムを必要としていることと、専門医の同乗が必要だということで非常に重要な訓練ができたのではないかと感想を述べました。

香川県では、令和4年4月18日からドクターヘリの運航を開始しました。これにより、小豆島内の医療環境の大幅な改善が見込まれています。



重要な訓練ができたのではないかと



## こんにちは健診室です

朝晩と昼間の気温に差があったり、雨が降ったり暑かったり…皆様、お天気の変化に体はついていけていますか??

健診室では、6月から『特定健診』が始まっています。74歳までの人は『特定健康診査』75歳からの人は『健康診査』が正式名称です。また、町から補助の出る『町ドック』も始まっていますよ。

コロナの影響でいろいろな制約があり、外出しづらくて運動不足になったり、病院への受診を控えるなど、皆様の体が喜ばない日々が続いていますね。

健診の目的は病気の予防や早期発見により、健康寿命を延ばすことにあります。健診では、生活習慣病といわれる高血圧症、脂質異常症、糖尿病などに関連する検査項目を受けていただきます。今の自分のお体の状態を知り、生活改善につながるように、皆様の健康を守るお手伝いをさせていただきたいと考えています。

健診について「こんなこと聞いてみたいなあ」と思われたら、お気軽にお電話でお問い合わせください。お待ちしております。



ズバリ!!  
健診でしょう!



岩藤 広美 先生